

令和7年度入学生用

新潟県立新津工業高等学校

すみづ 墨付け・てきぎ 手刻みのできる建築大工技能者を育てる

日本建築科

手仕事による匠の技と心を学び、
伝統工法を後世に伝える担い手を目指します。



■ 文部科学大臣認定選定保存技術保存団体
日本伝統建築技術保存会賛助会員

■ 新潟県教育委員会
魅力と活力ある学校づくり推進事業

表紙写真：第10期生製作「県立植物園 東屋」

日本建築科は

「伝統工法」を通して「^{てきさ}手刻みの大工技能」を学びます。

「伝統工法」の技はすべてに通じます

「**伝統工法**」は、柱と梁（木組み：構造架構）で建物を支える工法です。法隆寺、金閣寺、清水寺……。世界遺産に登録された日本の建築物や各地に残る古民家は伝統工法で出来ており、数百年の時を経てもその美しさと堅牢さを保っています。現在の主流は補強金物等を用いた「在来工法」と呼ばれるものですが、「**伝統工法**」の技、「^{つぎて}継手」や「^{じりぐち}仕口」等の「木組み」を学ぶことで、「在来工法」でも通用する技能を習得します。そして一般住宅を始め、社寺、民家等の木造建築物に**手刻みの技**を生かせる技能者を育てます。



実習用大工道具



県立植物園「東屋」製作



建築物見学研修（照覚寺）

目指すのは全国レベルの「技」

「技」を競う全国大会を目指します

- 令和3年度 高校生ものづくりコンテスト新潟県大会優勝・準優勝
高校生ものづくりコンテスト北信越大会優勝・3位
高校生ものづくりコンテスト全国大会優勝
若年者ものづくり競技大会金賞
技能五輪全国大会東京大会出場
- 令和4年度 高校生ものづくりコンテスト新潟県大会優勝・準優勝
高校生ものづくりコンテスト北信越大会優勝・4位
高校生ものづくりコンテスト全国大会優勝
- 令和5年度 高校生ものづくりコンテスト新潟県大会優勝・準優勝
高校生ものづくりコンテスト北信越大会優勝・3位
高校生ものづくりコンテスト全国大会出場
若年者ものづくり競技大会出場（静岡）
技能五輪全国大会愛知大会出場



令和5年度高校生ものづくりコンテスト全国大会（長崎）

「名工」が直接、技能指導

技能指導は、「にいがたの名工」認定者や多くの技能五輪入賞者を育てた「名工」の講師が、直接指導を行います。

【講師プロフィール】

山崎 四雄（写真左）

平成19年度卓越した技能功労者
日本伝統建築技術保存会・伝統建築棟梁認定者
平成25年度「にいがたの名工」認定者
令和3年度 瑞宝単光章 受章

落合 忠司（写真右）

建築マイスター・一級技能士
平成21年度「にいがたの名工」認定者
令和2年度「現代の名工」認定者
令和4年度 黄綬褒章 受章



※令和6年度時点

「技」と「技術」を裏付ける資格取得を目指して

目指す技能資格

- ・ 3級技能検定（建築大工）、2級技能検定（建築大工）
1年で3級技能検定、卒業までに2級技能検定の全員合格を目指します。
3級技能検定：建築大工の基礎技能レベル。正確な墨付けと基本的な道具の取扱が求められます。
2級技能検定：建築大工の一般的技能レベル。現寸図の作図と正確な道具の取扱が求められます。これで大工の仲間入りです。

目指す技術資格

- ・ 2級建築士、木造建築士（卒業後すぐに受験可能、ただし免許登録には2年の実務経験を要する）
- ・ 2級建築施工管理技士（在学中に学科試験が受験可能、卒業後3年間の実務経験にて実地試験が受験可能）
木造建築士：木造建築物に限定して、設計・監理・施工監理が行え、工務店で住宅を設計、施工するために、必須となる資格です。
2級建築士：一定規模までの木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造等の建築物の設計・監理が行えます。
2級建築施工管理技士：現場監督（施工管理）の必須の資格です。

令和5年度の実績

- 2級技能検定（建築大工）合格率 85.0%（20名中17名合格）
- 3級技能検定（建築大工）合格率 84.2%（19名中16名合格）



1学年 3級技能検定 試験風景



2学年 インターンシップ



3学年 実習風景

「経験」を通して「技」を習得

十分な実習時間で「経験」を重ね、「技」を身に付けます。

1年次から3年次まで、週に1日6時間通しての実習時間を確保。3年次は課題研究3時間と合わせて週9時間の実習を実施します。「経験」を通し、身体で「技」を習得します。「インターンシップ」（短期の就業体験）、「デュアルシステム」（長期の現場実習）を実施し、実践力を習得します。

「実物」と「現寸」で実務につながる「技」の習得

実物、現寸、「本物」の家造りに挑戦します。

共同作業である建築工事のチームワークの大切さ、「匠の心」を学びます。昨年度は、秋葉区にある県立植物園内に東屋を製作し、設置しました。

また、課題研究において模擬会社「飛翔工務店」を立ち上げ、新津高校と新津南高校のパソコン机や教卓等を製作・納品しました。



飛翔工務店 引渡式

学科の特色に合わせた現場見学や講演会の実施

普段は見る事が出来ない社寺建築の改修・新築工事や伝統的建築物を見学します。また、多くの社寺建築を手がけた棟梁などによる講演会を行います。学んだ技術や知識を自身の目や耳で確かめ、確実なものとしします。

【開催実績】

- 令和3年度 建築物見学研修（椿寿荘、矢代田新築工事現場）
（有）細見工務所 後藤匠氏 講演会
山崎建築 若杉智之氏 講演会
- 令和4年度 建築物見学研修（観音堂、長谷川邸）
舟弘刃物製作所 代表 船津祐司氏 講演・実演会
ミサワホーム 南極クラス 久岡哲也氏 講演会
- 令和5年度 建築物見学研修会（昭覚寺、株式会社坂詰製作所）
（有）耕木社 阿保昭則氏 講演会



阿保昭則氏
講演会



建築物見学研修
（観音堂）

日本建築科 令和7年度入学生教育課程表

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1学年	現代の国語		公共		数学Ⅰ		科学と人間生活		体育		保健	芸術		英語コミュニケーションⅠ	工業技術基礎					工業情報数理	建築構造		LHR							
2学年	言語文化	地理総合	数学Ⅱ		化学基礎		体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合		実習				製図	建築構造設計	建築法規	※きくじつ規矩術		LHR									
3学年	国語表現		歴史総合		数学Ⅱ		物理基礎		体育	論理・表現Ⅰ		家庭総合		課題研究		実習			建築施工	※住宅計画		LHR								

※印は学校設定科目

工業科目(実習中心)

工業科目(座学中心)

日本建築科 令和6年度募集人数と選抜方法

学科名	募集学級*	募集定員*	特色化選抜			一般選抜	
			検査	分野や種目等	募集人数(以内)	調査書と学力検査の比重	第2志望の実施
日本建築科	1	30	個人面接	科学分野、ものづくり・木工 ロボット・コンピュータ*	6*	5:5	他の小学科を第2志望とすることができる

*募集学級、募集定員は令和6年度のもので、令和7年度のは、10月頃、県教育委員会より公表されます。

*特色化選抜出願のための実績要件は、中学校3年間で、科学分野、ものづくり・木工の分野、ロボットコンピュータの分野、それぞれの活動において、県大会レベル以上の受賞実績のある者とします。募集人数は、工業マイスター科・生産工学科・ロボット工学科・日本建築科を合わせた人数です。

※日本建築科では、県外からの受検生を受け入れます。詳しくは直接学校にお問い合わせください。

日本建築科 Q & A

Q: 大工道具は個人で購入するのでしょうか。

A: 大工道具は学校が3年間、貸与します。但し、道具を大切に扱う気持ちを持っていただくために一部の道具は個人で購入して頂きます。また、貸与中、紛失や破損した場合は、個人負担にて補充いただく場合もあります。

Q: 自宅通学が出来ませんが、寮や寄宿舎はありますか。

A: 学校の寮や寄宿舎はありませんが、学校から通学可能な範囲の下宿やアパートがあります。

Q: 現在、新津工業高校にはどのような学科がありますか。

A: 日本建築科の他に工業マイスター科・生産工学科・ロボット工学科があります。どの学科も「ものづくり」を通して地域を支える人材を目指し、充実した学校生活を送っています。

日本建築科 卒業後の進路

令和5年度卒業生は、大工や建築施工管理、建設系の企業に20名就職しました。過去には、手刻みの大工見習いはもちろん宮大工見習いとしての輩出実績もあります。本校で培った礼儀作法、習得した大工技能を生かし、それぞれが日々熱心に仕事に励んでいます。また、進学においても建築系の学科を選択する生徒が多く、令和5年度卒業生においては長岡造形大学への進学、過去には日本大学や日本工業大学の工学部への進学実績があります。高校3年間で学んだ大工技能や伝統建築の知識・技術をより高めることを目指します。

第9回ものづくり日本大賞(内閣総理大臣賞)受賞(令和5年1月)

松本 航希さん (令和3年度卒業・第8期生)

私は、高校在学中はとにかく、ものづくりに没頭していました。それもそのはず、新津工業に入学した理由は、「ものづくりがしたい」という理由だったからです！入学してからは、建築部に入部し、たった4ヶ月で初めてものづくりの大会に出場しました。そこで自分は、本当にものづくりが好きなんだと改めて自覚し、将来のことを見据えてものづくりを極めようと思えました。それから努力し、2つの大会で全国優勝を納めることができ、その当時の成績が評価され、「ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞」を受賞することが出来ました。夢を実現することを実際に体験して偉人たちの言っている「夢は必ず叶う」ということは本当なんだと身をもって感じました。皆さんもこの新津工業高校でいろんなことに挑戦する勇気をもって夢を叶えていってください！夢を見ることができればそれを叶えることができる！



首相官邸 提供写真